

平成29年1月16日
秋田県信用組合

『大臣表彰』について

内閣府は、全国の金融機関による地方創生に向けた取り組みから、秋田県信用組合（理事長 北林貞男）が優良事例として、大臣表彰されましたので、お知らせします。
大臣表彰は、東北の金融機関および信用組合では、唯一となります。



表彰され、賞状を手にする秋田県信用組合の北林貞男理事長。
右は山本地方創生相＝平成29年1月12日午前、内閣府

内閣府で12日、地場産業育成など金融機関による地方創生の優良事例が表彰され、ドジョウの特産品化に取り組む秋田県信用組合（秋田市）の北林貞男理事長が山本幸三地方創生担当相から表彰状を受け取りました。表彰は今回が初。対象は全国の1,283事業から、有識者が優良事業として34事例を選び、この中から更に10機関を大臣表彰に選びました。本県では秋田県信用組合だけが選ばれました。この日は、10機関が大臣室で表彰されました。

<表彰理由>

秋田県信用組合は、ドジョウ養殖施設と新規参入者計9事業者への融資を実施。平成26年には「秋田どじょう生産者協議会」設立を主導し、東京での販路拡大や養殖の効率化、経費削減などへの幅広い支援が高く評価されたものです。